

保護者や地域と共に創る「笑顔の花広ぐ相知小 ONE TEAM」

真をもって学び、笑顔でつながり、未来を創る子どもの育成

～おちついて うでくんで ちえを出し合う 相知っ子～ 「にこ・きび・はき・どん」



この指とまれ！

右上のQRコードを読み取っていただくと相知小学校ホームページからもご覧いただけます。



唐津市立 相知小学校
学校だより No. 5
令和8年7月17日発行
文責：校長 佐伯美和



近年の猛暑は、危険を伴っており、梅雨が明けた途端、屋外での活動自粛が呼びかけられています。

それを受け、授業時数の確認を行った上で、今年から8月31日までの夏休みに戻すことになりました。2学期は、以前のように9月1日から始まります。今年度は暦の関係で、7月18日の週休後、そのまま夏休みに入りますので、全部で45日間の休みになります。

全ての人に平等に与えられている時間をどのように使うかで、違いが生まれてきます。「今年の夏は、〇〇に挑戦した」「この夏は、〇〇の研究に取り組んだ」「今年の夏は、〇〇を続けた」「この夏は、〇〇を作った」「家族とこういう時間を過ごした」等々なんでもいいんです。「これをやったよ!」と言えるもの・ことに取り組んでほしいと思います。

「事件や事故に巻き込まれないように。」ルールや約束は、安全保障のためにあります。その「ルールや約束は必ず守るように。」「自分の命をしっかりと守るように。」特にこれらのことを中心に、夏休みのくらしについて、学校でもしっかり指導しております。ご家庭でも今一度、お話をしてください。



子供の地域社会等への参画の事例⑧

唐津市立相知小学校
子供の願いから始まる、
地域と協働するクラブ活動

クラブ活動
子供会
小学生

- ・「地域と共に歩む学校へ・子どもは地域の宝」をテーマに地域連携協働活動を推進。例えば、クラブ活動の計画を立てる話し合いにおいて、子供たちから「地域の方にクラブ活動で教えてもらいたい」という声があがった。
- ・そこで、子供たちと担当の教諭が校長に相談し、「地域の中で得意な方に教えてもらったり、一緒に活動したりすることで、もっと自分の好きなことをよりよくできるようにしたい」という思いを伝えた。地域連携協働活動の蓄積により、地域で活躍されている方々を把握していたことから、協力を依頼することとした。
- ・子供たちは、クラブ活動と一緒に活動をしてほしい旨を手紙に書き、直接届ける取組を行った。自分たちでお願いをすることで、地域との関係が一層深まるとともに、活動への責任感の高まりにもつながっている。



これは、文部科学省のHPの中『教育→小・中・高等学校→関連審議会・検討会等→特別活動ワーキンググループ→第7回配付資料→資料1 P18』に載せられている、相知小学校の事例紹介です。「ものづくりクラブ」で、地域の方と協働しながら進めている様子が紹介されています。学校内だけでなく、今は、このように地域の方と融合しながら進める活動が推奨されています。



7月8日（水）、9日（木）に行われた育友会主催の地区懇談会では、お世話になりました。

近くに住んでいても、お互いになかなかゆっくりとお話をする時間が取れませんよね…そんな中、地区の情報交換をしたり、地区のことで共通理解をしたりするのに、貴重な時間だったと思います。役員の皆様、お世話いただき、ありがとうございました。

話題にされていたそれぞれの地区内の危険箇所や危険な遊び・行動につきましては、日頃の学校での安全指導に役立てます。

【地域の方々と融合しながらの学びの充実】

1学期の後半は、特に、地域の方のお世話になりながら、生きた学びを展開することができました。

3年生は相知町めぐり、4年生はアザメの瀬での防災学習、5年生は田植え、6年生は子ども議会と、学年が進むにつれてその内容は深まっています。この学びは2学期へとつながっていきます。町全体で子どもたちを育てる環境にあることに改めて感謝します。



夏休み期間中は、職員の勤務時間である8:10～16:40に学校が開いております。電話もこの時間帯につながりますので、ご確認ください。なお、はなまる連絡帳は、いつでもご利用いただけます。

また、先にお知らせいたしました通り、8月8日（土）～16日（日）の期間は、学校閉庁日になっております。この間に、職員は夏休みを取得しますので、出勤しておりません。緊急な連絡が生じたときは、唐津市教育委員会学校教育課（72-9158）へご連絡ください。

健康に、

よい夏をお過ごしください！